

当社研究開発センターにおける「JOMO理科教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、昨10月9日、埼玉県戸田市にある当社の研究開発センターにおいて、地元の戸田市立新曽小学校(所在地:埼玉県戸田市新曽南二丁目、校長:西田康子、以下「新曽小」)6年生の児童を対象とした「JOMO理科教室」を実施いたしました。これは、新曽小が取り組んでいる「総合的学習」の一環として2004年から行っているもので、今回で5回目となります。
2. 「JOMO理科教室」では、学校側のねらいとする「環境教育」をテーマとし、石油産業やその環境対策等について当社の研究員が楽しくかつわかりやすい説明を行い、石油に関する技術への理解や環境問題に対する意識を児童たちに高めてもらうことができました。
3. 今回の「JOMO理科教室」の概要は次のとおりです。
 - (1)開催日時:2008年10月9日(木)10:00~12:00
 - (2)場所:研究開発センター(埼玉県戸田市新曽南三丁目)
 - (3)内容:

テーマ名	解説および見学内容
次世代エネルギーと環境負荷低減	<ul style="list-style-type: none">● 燃料電池による発電の仕組み● 微生物を応用した環境浄化技術
エンジンと環境負荷低減・省エネ	<ul style="list-style-type: none">● エンジンオイルの役割● 環境にやさしい自動車用燃料
見えないものを見る技術	<ul style="list-style-type: none">● 水素の火炎実験● 電子顕微鏡を用いた観察

- (4)参加児童:約100名
- (5)講師:10名(当社研究員)

以上

● 【参考資料】「JOMO理科教室」の様子

